



平成22年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社セブテーニ・ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 佐 藤 光 紀
 (JASDAQ コード番号 4 2 9 3)
 問合せ先 常務取締役 清 水 一 身
 (TEL. 03 - 5363 - 7340)

平成22年 9 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想の修正 及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年11月 5 日に公表いたしました平成22年 9 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

また、平成22年 9 月期第 2 四半期において、下記のとおり新たに特別損失を計上いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成22年 9 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値の修正 (平成21年10月 1 日～平成22年 3 月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	17,000	400	350	200	1,567.78
今 回 修 正 予 想 (B)	16,200	540	500	230	1,822.71
増 減 額 (B-A)	△800	140	150	30	—
増 減 率 (%)	△4.7	35.0	42.9	15.0	—
(ご参考) 前年同期実績 (平成21年9月期第2四半期累計)	17,240	332	220	△130	△987.43

2. 業績予想修正の理由

各事業において売上高は想定を下回ったものの、売上総利益率の改善や経費の抑制が順調に進んだこと等により、営業利益は140百万円程度、経常利益は150百万円程度それぞれ上回る見込みです。

四半期純利益については、後記「3. 平成22年 9 月期第 2 四半期に発生した主な特別損失について」に記載の減損損失計上の影響はあるものの、当社及び一部の子会社における税務上の繰越欠損金について新たに税効果会計を適用し繰延税金資産を計上することにより税金費用が軽減されることが見込まれるため、従来予想を30百万円程度上回る見通しです。

なお、平成22年 9 月期通期の連結業績予想については、現在のところ変更はありません。

3. 平成22年9月期第2四半期に発生した主な特別損失について

科目	計上額（百万円）		内 容
	連結	個別	
減損損失 （のれんの減損）	255	—	コマース事業（㈱アクレス）の業績低迷を受け、当該事業に係るのれんについて再評価した結果、その一部について回収可能性が認められないと判断したため減損処理。
関係会社株式評価損	—	234	一部の子会社（㈱アクレス及び他1社）の業績低迷を受け、それぞれの企業価値を再評価した結果、当該株式の実質価額が著しく低下したものと判断したため評価損を計上。

<ご注意>

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上